

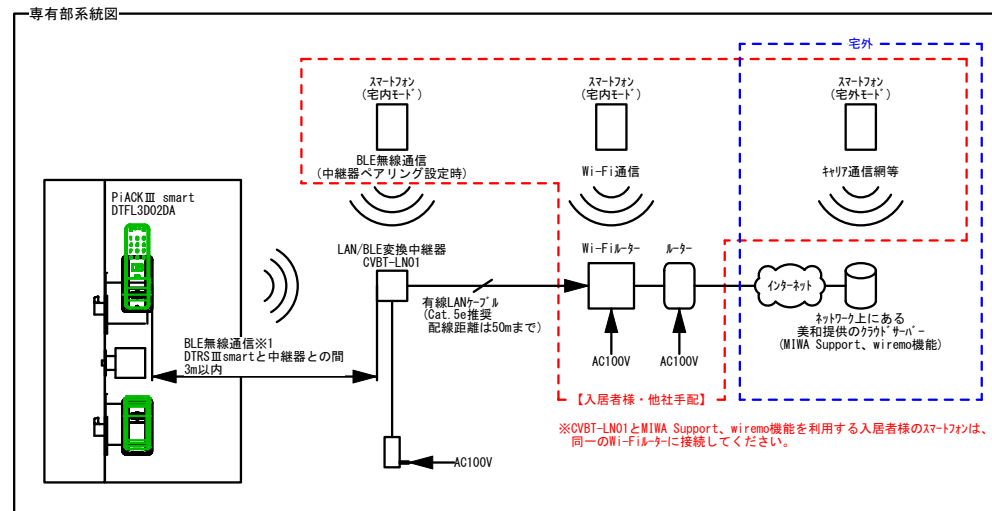
PiACK III Smart

1. システム概要

本システムは、専有部を対象とします。

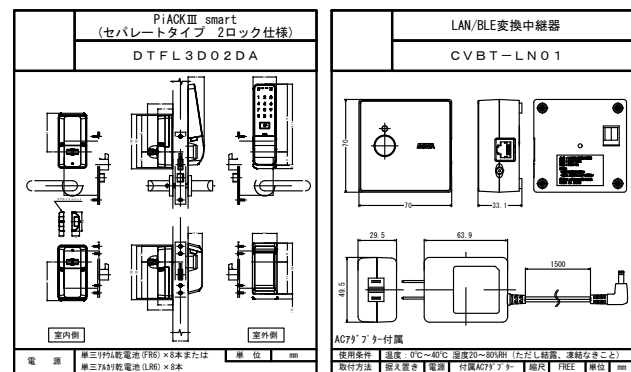
- 専有部玄関扉に、PiACK III smart (DTFL3D02DA) を各1台設置します。
PiACK III smart (DTFL3D02DA) は、
1) 登録された非接触IDカードをかざす、もしくは正しい暗証番号を入力することで解錠(施錠)します。
2) 登録できるIDカードの枚数は、工室用: 10枚、空室用: 20枚、ユーザー用登録・抹消: 5枚、ユーザー: 100枚、マスター: 10枚です。
登録できる暗証番号は認証モードにより以下となります。
【OR認証モード】工室用: 3種(4~12桁)、空室用: 3種(4~12桁)、ユーザー用: 9種(4~12桁)
【AND認証モード】カード1枚ごとに1種(4桁固定)
- 専有部玄関扉に設置されているPiACK III smart (DTFL3D02DA) と無線電波通信(BLE)が可能な範囲にLAN/BLE変換中継器(CVBT-LN01)を1台設置します。
LAN/BLE変換中継器(CVBT-LN01)は、
1) LANケーブルで接続されたルーターからインターネット経由でMIWA Supportサーバーと接続しPiACK III smart (DTFL3D02DA)の状態を出力します。
また、MIWA Supportサーバーからの操作指示入力もPiACK III smart (DTFL3D02DA)に送信します。
2) 無線接続されたスマートフォン(iOS 15以上又は、Android 10以上)にインストールされた専用アプリケーションを利用し、LAN/BLE変換中継器(CVBT-LN01)の設定を行います。
3) PiACK III smart (DTFL3D02DA)との距離が3m以内になるように設置してください。
注 無線電波通信(BLE)は壁やドアなどの材質によって電波状態が悪くなる場合があります。
電波を通しにくい遮蔽物がある場合は、距離によらず電波が届かない場合がありますのでご注意ください。
- スマートフォンへMIWA Support(機器設定・ワイヤレスリモートシステムアプリ)をインストールし、wiremoサービスの契約をすることで、下記の機能を使用することができます。
注 wiremoサービスの契約では月額料金が発生します。
1) 専有部扉の施錠・解錠・状態確認
MIWA Support(機器設定・ワイヤレスリモートシステムアプリ)を起動、操作することで、下記操作が可能です。
場所により可能な操作が変わります。
【専有部扉前・宅内】施錠・解錠・状態確認
【宅外】施錠・状態確認
※宅外からの遠隔解錠を使用する場合は、お客様の同意のもと美和提供のクラウドサーバー上で設定作業が必要となります。
2) 履歴確認
IDキーなどによる扉の施錠解錠やアカウント設定の変更など、履歴を最大1,100件まで確認することができます。

2. システム系統図



※1) PiACK III smartの室内側と中継器の間に遮蔽物がない場合の通信距離です。
電波状況、使用環境により通信距離は変化することがあります。
また、お使いになる場所によっては電波の状態が悪くなり、正常に通信が出来なくなる場合があります。
特に鉄筋、金属、コンクリートなどは電波を通さないため、ご利用の際はご注意ください。

3. 外観図



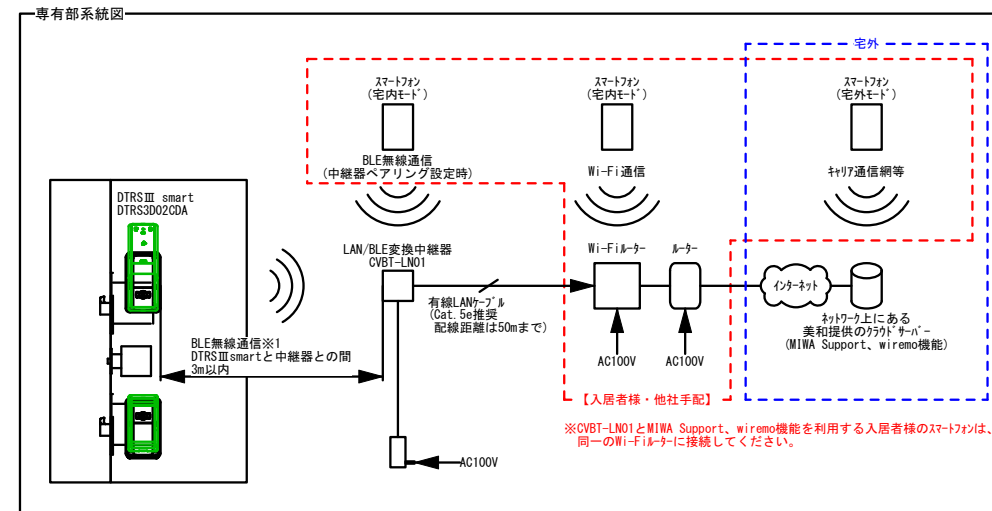
DTRS III Smart

1. システム概要

本システムは、専有部を対象とします。

- 専有部玄関扉に、DTRS III smart (DTRS3D02CDA) を各1台設置します。
DTRS III smart (DTRS3D02CDA) は、
1) 登録されたIDキーを以下の方法で認証することで解錠(施錠)します。
① Accessキーを携帯し、リーダーのボタンを押す。
② リーダーのボタンを押し、ノンタッチキーをリーダーにかざす。
2) 登録(管理)できるIDキーの個数は、各住戸最大32個です。
3) メカニカルキーでも施錠可能です。
- 専有部玄関扉に設置されているDTRS III smart (DTRS3D02CDA) と無線電波通信(BLE)が可能な範囲にLAN/BLE変換中継器(CVBT-LN01)を1台設置します。
LAN/BLE変換中継器(CVBT-LN01)は、
1) LANケーブルで接続されたルーターからインターネット経由でMIWA Supportサーバーと接続しDTRS III smart (DTRS3D02CDA)の状態を出力します。
また、MIWA Supportサーバーからの操作指示入力もDTRS III smart (DTRS3D02CDA)に送信します。
2) 無線接続されたスマートフォン(iOS 15以上又は、Android 10以上)にインストールされた専用アプリケーションを利用し、LAN/BLE変換中継器(CVBT-LN01)の設定を行います。
3) DTRS III smart (DTRS3D02CDA)との距離が3m以内になるように設置してください。
注 無線電波通信(BLE)は壁やドアなどの材質によって電波状態が悪くなる場合があります。
電波を通しにくい遮蔽物がある場合は、距離によらず電波が届かない場合がありますのでご注意ください。
- スマートフォンへMIWA Support(機器設定・ワイヤレスリモートシステムアプリ)をインストールし、wiremoサービスの契約をすることで、下記の機能を使用することができます。
注 wiremoサービスの契約では月額料金が発生します。
1) 専有部扉の施錠・解錠・状態確認
MIWA Support(機器設定・ワイヤレスリモートシステムアプリ)を起動、操作することで、下記操作が可能です。
場所により可能な操作が変わります。
【専有部扉前・宅内】施錠・解錠・状態確認
【宅外】施錠・状態確認
※宅外からの遠隔解錠を使用する場合は、お客様の同意のもと美和提供のクラウドサーバー上で設定作業が必要となります。
2) 合鍵機能の付与(あんしんお預けキー、あんしんお預けキーモバイル)
専有部扉の電池室に登録されているIDキーとMIWA Support(機器設定・ワイヤレスリモートシステムアプリ)に登録済みのユーザーに対し、合鍵として有効になる時間帯を設定できます。
3) 帰宅通知
設定したIDキーで解錠操作をした際に、メールまたはプッシュで通知を出すことができます。
4) 履歴確認
IDキーなどによる扉の施錠解錠やアカウント設定の変更など、履歴を最大1,100件まで確認することができます。

2. システム系統図



※1) DTRS III smartの室内側と中継器の間に遮蔽物がない場合の通信距離です。
電波状況、使用環境により通信距離は変化することがあります。
また、お使いになる場所によっては電波の状態が悪くなり、正常に通信が出来なくなる場合があります。
特に鉄筋、金属、コンクリートなどは電波を通さないため、ご利用の際はご注意ください。

3. 外観図

